



# 2019 年 Announcements

NetApp  
November 04, 2021

# 目次

2019 年.....	1
NetApp HCI のドキュメント .....	1
スタイルガイドおよび構文リファレンス .....	2
NetApp SaaS Backup for Salesforce のドキュメント.....	3
NetApp Active IQ のドキュメント .....	4
新しいページの RSS フィード .....	5
Cloud Tiering のドキュメント .....	5
コンテンツ制作者向け GitHub アバター .....	6

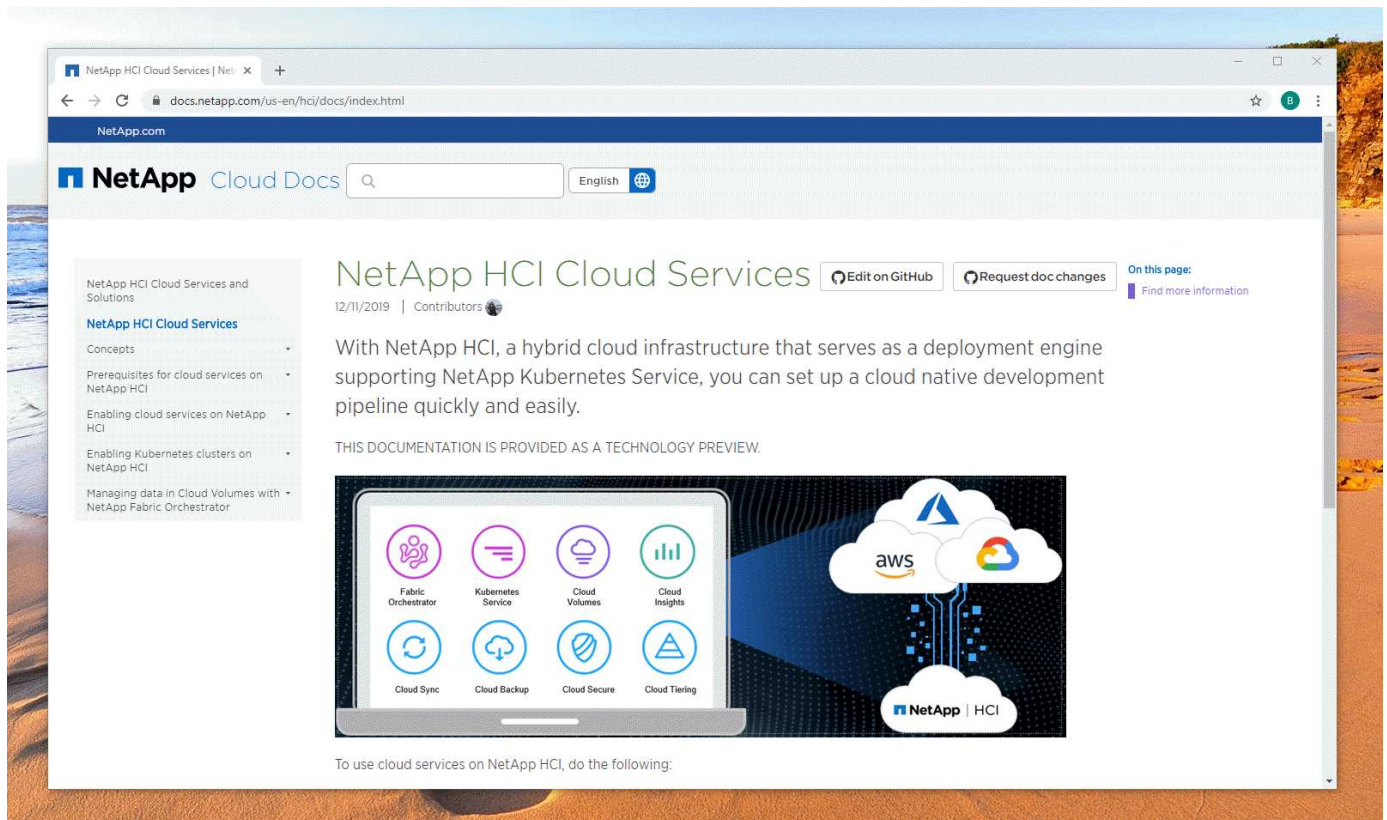
# 2019 年

## NetApp HCI のドキュメント

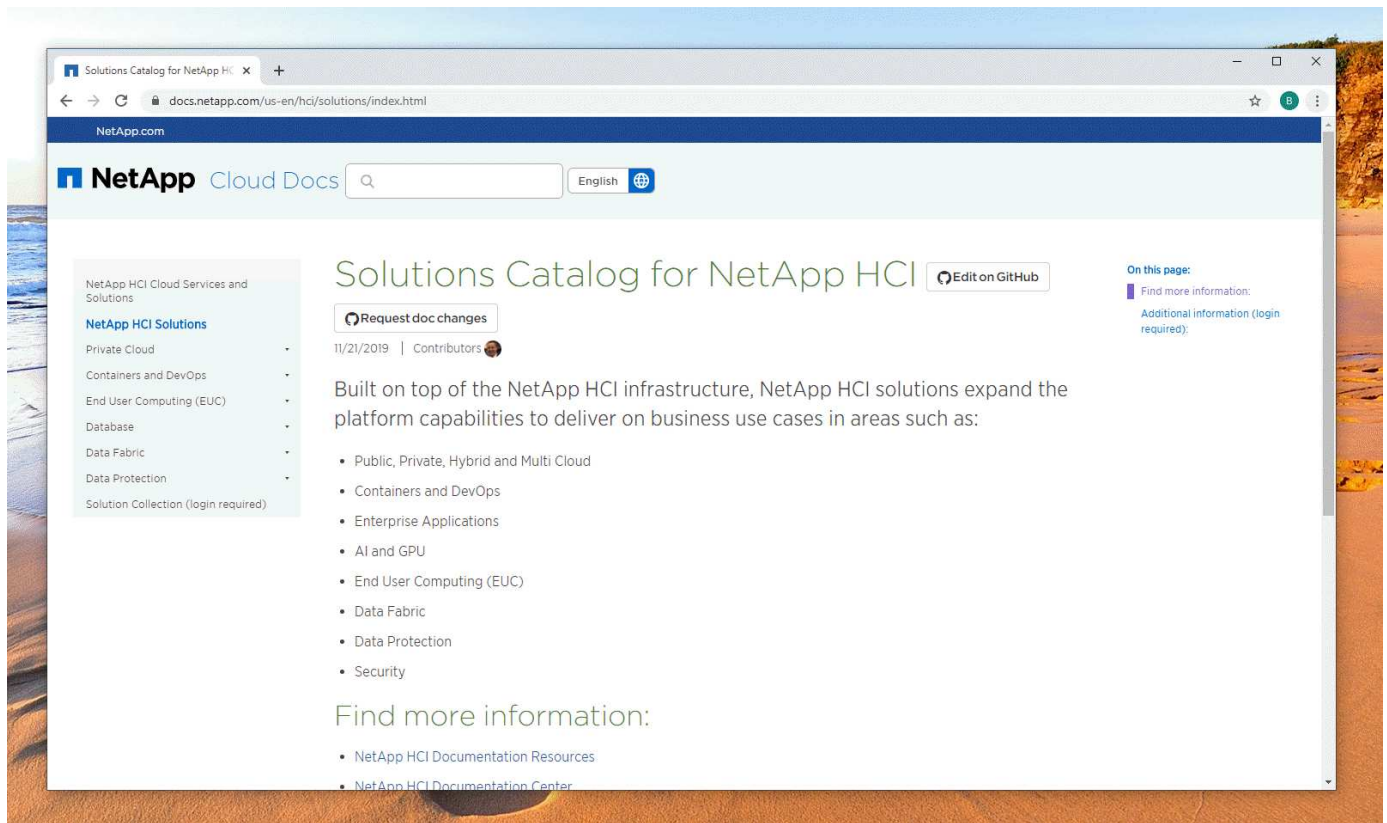
NetApp HCI でクラウドサービスを有効にし、NetApp HCI ソリューションカタログにアクセスするためのドキュメントを追加しました。

に進みます ["NetApp HCI クラウドサービスとソリューション"](#) NetApp HCI でクラウドサービスを使用する方法、および NetApp HCI でのソリューションの使用方法については、を参照してください。

クラウドサービスの情報では、NetApp HCI ハイブリッドクラウド制御を使用してクラウドサービスを有効にする方法、クラスタを作成してアプリケーションを迅速に導入する方法、および NetApp Fabric Orchestrator を使用して NetApp HCI で Cloud Volume を作成する方法について説明します。Fabric Orchestrator は、ストレージとデータの管理を行う一元化されたコントロールプレーンです。ストレージ資産とデータ資産をあらゆる場所で検出して管理できます。

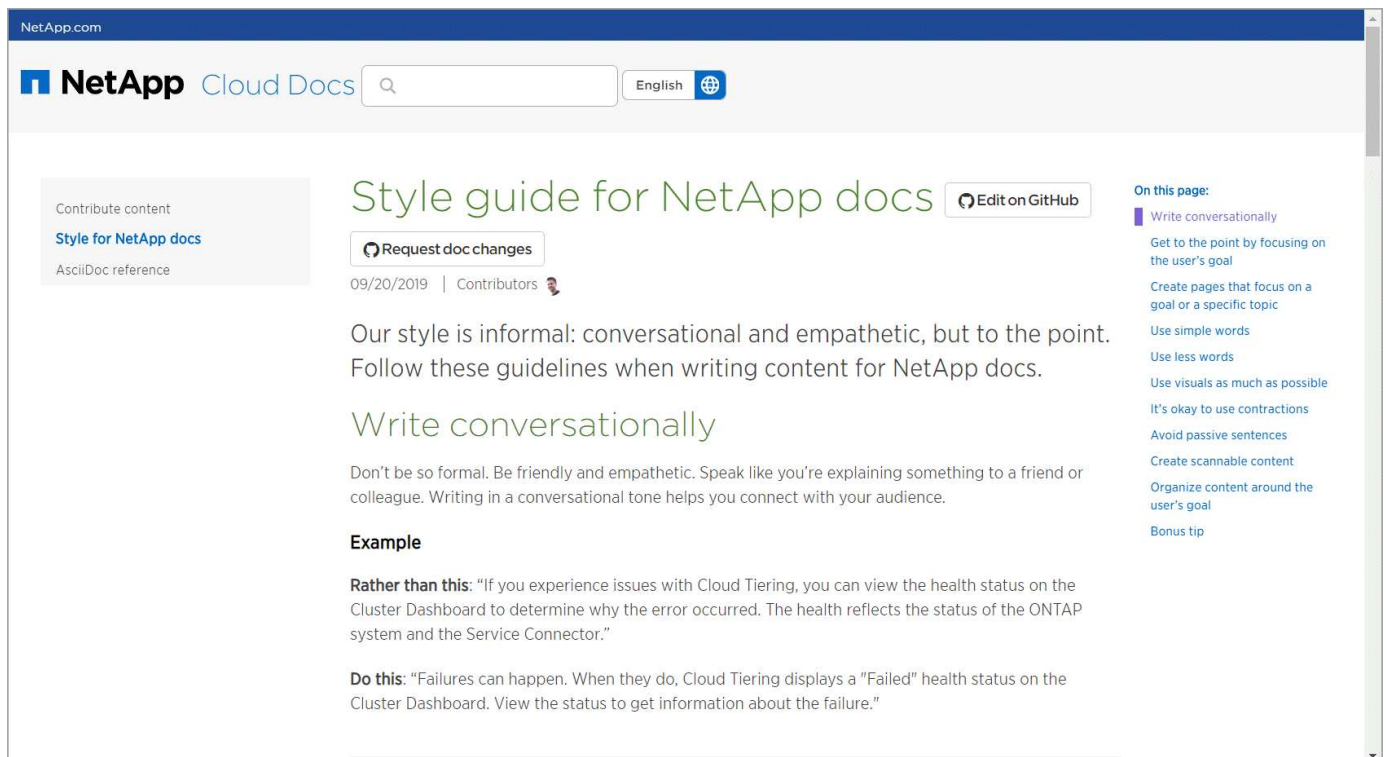


また、プライベートクラウドの導入と運用に必要な情報をお客様に提供する NetApp HCI ソリューションカタログを追加し、オンプレミスとオフプレミスの両方にわたるさまざまなユースケースをサポートします。NetApp HCI ソリューションは、DevOps、エンドユーザコンピューティング、エンタープライズアプリケーション、人工知能、データ保護、データファブリック管理などのテクノロジー分野で、パブリッククラウド、プライベートクラウド、ハイブリッドクラウド、マルチクラウドにわたって付加価値を提供します。



## スタイルガイドおよび構文リファレンス

を更新しました "寄稿者向けガイド" GitHub に格納されているネットアップドキュメントの形式と構文をカバーするため。



いくつかの理由から、コンテンツの一部を GitHub に格納し始めました。重要な理由の 1 つは、コミュニティによる貢献を可能にすることです。ネットアップのドキュメントはパートナー様からのフィードバックにより改善されています。ネットアップのお客様、パートナー様、およびネットアップの従業員からのフィードバックです。

フィードバックを提供する 1 つの方法は、GitHub に保存されているソースコンテンツを編集することです。



コンテンツの更新を送信できるように、次の情報を追加しました ["寄稿者向けガイド"](#)：

ネットアップのドキュメントのスタイルガイド

この軽量ガイドに従って、ネットアップのドキュメントのスタイル（会話型と共感型）を説明します。

#### AsciiDoc リファレンス

Markdown に似た軽量マークアップ言語である AsciiDoc 構文を学習するには、次の参照先を参照してください。

これらのリソースはネットアップのマニュアルにご参加いただき、誠に恐縮ですが、今後の参考にさせていただきます。ソースコンテンツを直接編集しない場合でも、[\*Request doc changes] をクリックしてフィードバックを送信できます。フィードバックを確認して、そこからお寄せください。

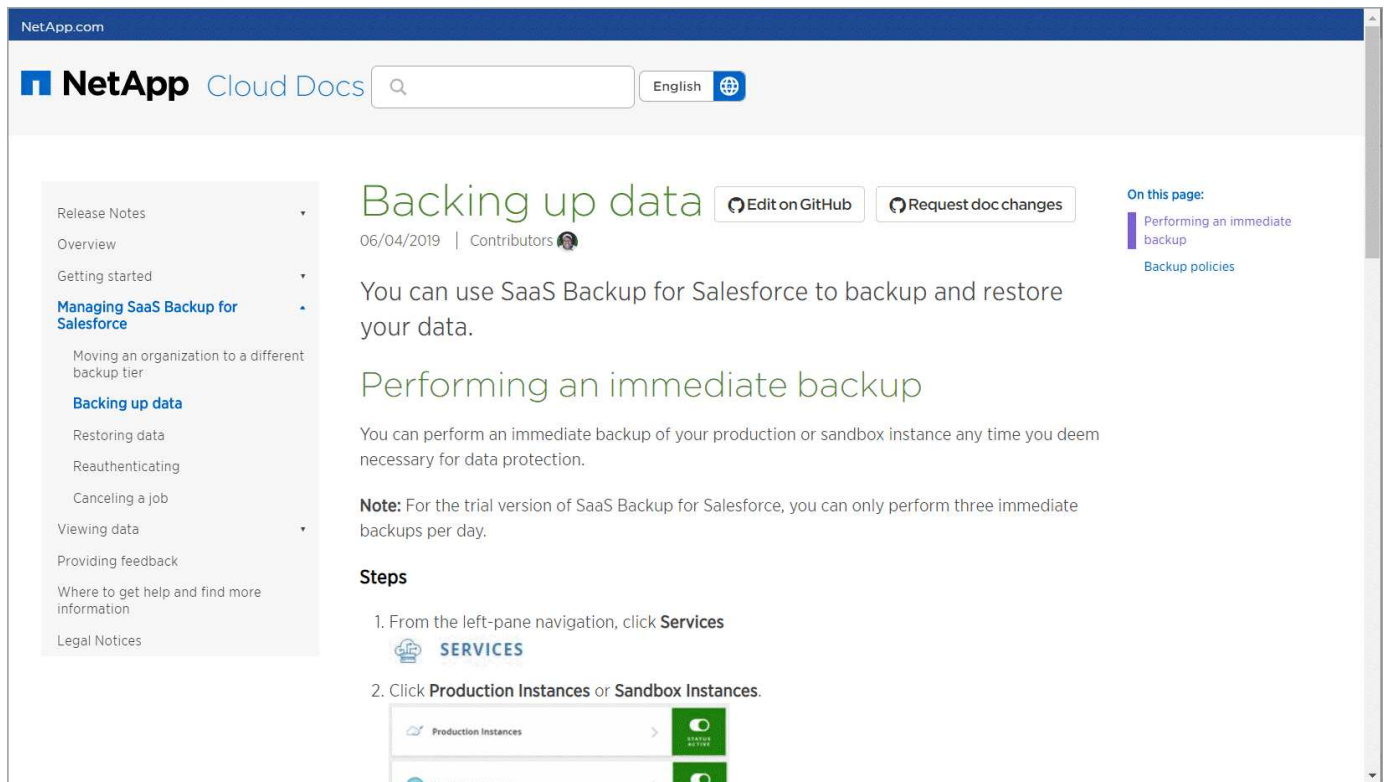
ご協力になりました。

## NetApp SaaS Backup for Salesforce のドキュメント

新しいネットアップサービスのドキュメントを追加しました。NetApp SaaS Backup for Salesforce のドキュメントがから入手できるようになりました ["docs.netapp.com"](https://docs.netapp.com)。

NetApp SaaS Backup は、Salesforce データを Amazon S3 ストレージにバックアップする、セキュアなクラウドネイティブサービスです。SaaS Backup を使用すると、脅威や予想外の削除からデータを保護できます。

にアクセスします ["NetApp SaaS Backup for Salesforce のドキュメント"](#) をクリックして、開始方法を確認してください。



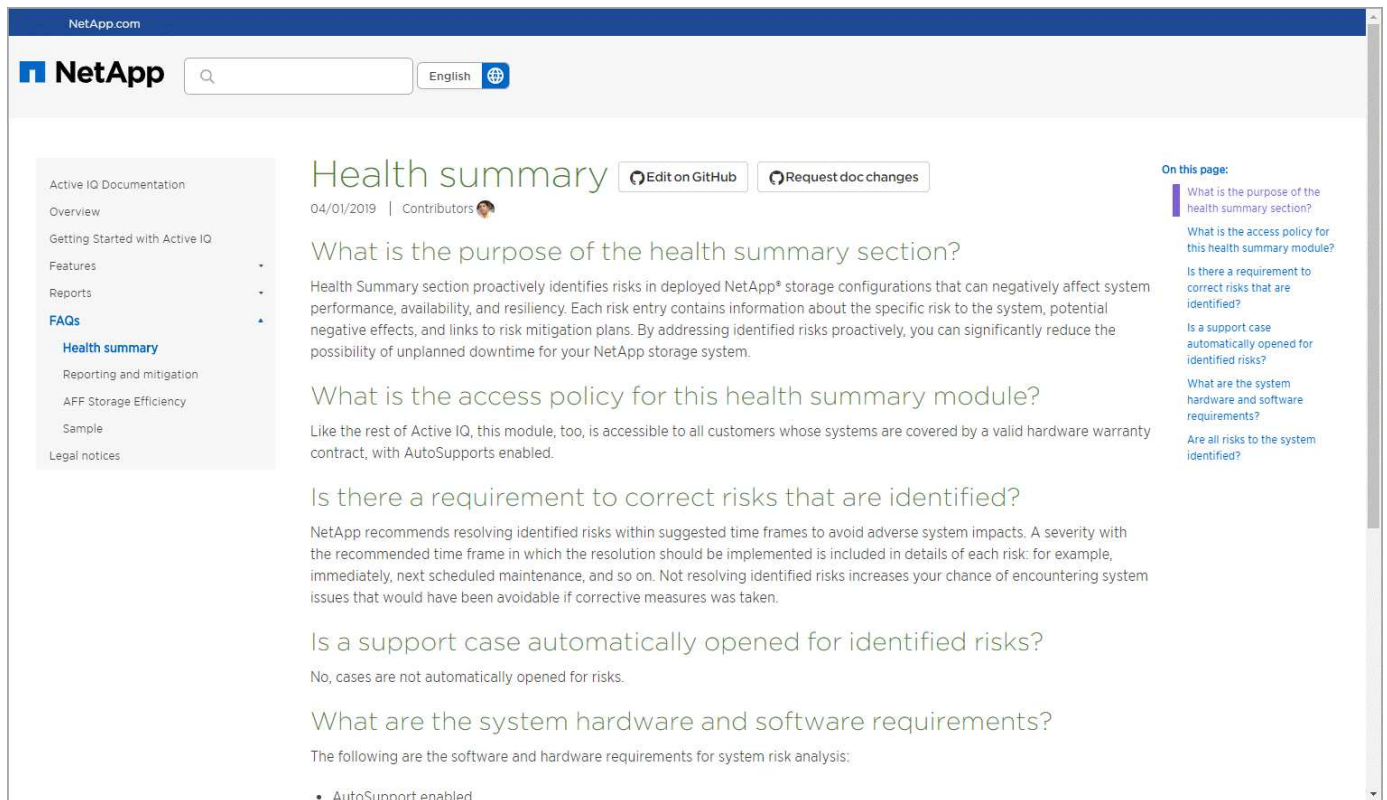
## NetApp Active IQ のドキュメント

NetApp Active IQ のドキュメントが公開されました ["docs.netapp.com"](https://docs.netapp.com)。

NetApp Active IQ インテリジェントエンジンは、ネットアップのハイブリッドクラウド全体にわたって運用を最適化するための予測分析とプロアクティブなサポートを提供するクラウドベースのサービスです。

にアクセスします ["Active IQ のドキュメント"](#) をクリックして、開始方法を確認してください。

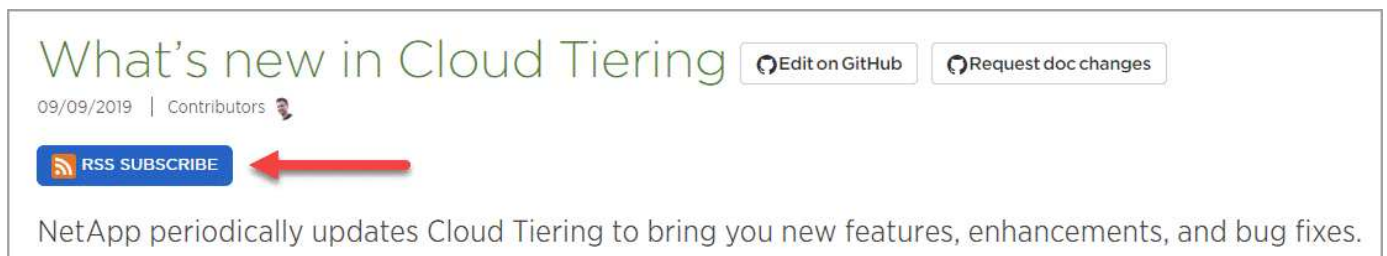




## 新しいページの RSS フィード

RSS ボタンをドキュメントの「新機能」ページごとに追加したので、お気に入りの RSS フィードリーダーでコンテンツの更新を受け取ることができます。フィードを通じて、ネットアップの製品やサービスで導入された新機能や拡張機能を常に最新の状態に保つことができます。

関心のある製品またはサービスの「新機能」ページにアクセスします。の例を次に示します "[Cloud Tiering Service](#) の略"：



お使いの RSS フィードリーダーに応じて、ページ URL をコピーするか、\* RSS Subscribe \* をクリックしてフィード URL をコピーします。リーダー内の URL を検索して、次の手順を開始します。ページが更新されるたびに、フィードに更新情報が反映されます。

## Cloud Tiering のドキュメント

ネットアップの新しい Cloud Tiering サービスのドキュメントをに用意しました "[docs.netapp.com](https://docs.netapp.com)"。

Cloud Tiering は、NetApp FabricPool テクノロジをベースにしており、ONTAP クラスタ内の使用頻度の低いデータを特定し、クラウド内の低コストのオブジェクトストレージに自動的にかつシームレスに移動します。

にアクセスします "[Cloud Tiering のドキュメント](#)" をクリックして、開始方法を確認してください。

The screenshot shows the NetApp Cloud Docs website. The main heading is "How Cloud Tiering works" with a date of 08/06/2019 and a contributors list. Below the heading is a brief description of Cloud Tiering as a NetApp-managed service using FabricPool technology. A sidebar on the left lists various documentation topics. On the right, there are links to related topics like "Overview", "NetApp Service Connector", and "Object storage". At the bottom, a diagram illustrates the architecture: a "Cloud Tiering service" (represented by a cloud icon) connects via "HTTPS" to a "Service Connector" (represented by a cloud icon). The "Service Connector" then connects via "HTTPS" to "Object storage" (represented by a cloud icon) within a "Cloud provider". The "Object storage" contains "inactive data". Labels indicate "ONTAP API operations" between the Service Connector and the Cloud Tiering service, and "Data transfer over an HTTPS connection" between the Service Connector and the Object storage.

## コンテンツ制作者向け **GitHub** アバター

ドキュメント内の各ページに、ページに貢献したユーザーの GitHub アバターが含まれるようになりました。この変更は、ネットアップドキュメントコミュニティ主導の目標を達成するためのものです。

プル要求を作成することで、ソースコンテンツに変更をコミットしたすべてのユーザーの GitHub アバターが表示されます。作成者は、お客様、ネットアップパートナー、または従業員のいずれかです。次に例を示します。

The screenshot shows the "NetApp Cloud Volumes Service for AWS documentation" page. It features the title, a date of 01/24/2019, and a list of contributors. A red arrow points to the contributor avatars, which are small circular icons representing the GitHub profiles of the users who contributed to the document.

専門家でも初心者でも、コンテンツに変更を加えることができます。そのため、投稿内容には不慣れです。

アバターは小さいので、ドキュメントパスを見るたびにネットアップライターの顔に圧倒されることはないことに注意してください: [□]



## Copyright Information

Copyright © 2021 NetApp, Inc. All rights reserved. Printed in the U.S. No part of this document covered by copyright may be reproduced in any form or by any means-graphic, electronic, or mechanical, including photocopying, recording, taping, or storage in an electronic retrieval system-without prior written permission of the copyright owner.

Software derived from copyrighted NetApp material is subject to the following license and disclaimer:

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NETAPP "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, WHICH ARE HEREBY DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL NETAPP BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

NetApp reserves the right to change any products described herein at any time, and without notice. NetApp assumes no responsibility or liability arising from the use of products described herein, except as expressly agreed to in writing by NetApp. The use or purchase of this product does not convey a license under any patent rights, trademark rights, or any other intellectual property rights of NetApp.

The product described in this manual may be protected by one or more U.S. patents, foreign patents, or pending applications.

RESTRICTED RIGHTS LEGEND: Use, duplication, or disclosure by the government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.277-7103 (October 1988) and FAR 52-227-19 (June 1987).

## Trademark Information

NETAPP, the NETAPP logo, and the marks listed at <http://www.netapp.com/TM> are trademarks of NetApp, Inc. Other company and product names may be trademarks of their respective owners.